



謹賀新年

明けまして

おめでとーいございます

市民の皆さまには、心新たに健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、「平成」という時代から「令和」という新しい時代の扉が開かれ、市政も130周年を迎えることができました。

高知市では、災害に強く市民の皆さまが安心して暮らすことのできる防災都市をつくりあげるために、引き続き、長期浸水エリアの避難対策や上下水道の耐震整備、住宅の耐震化等を推進してまいります。

さらに、観光とまちの活性化を図るため、中心市街地のさらなる賑わいと魅力づくりを進め、人々が集まり滞在したくなるまちづくりに向けて、インバウンド観光の誘客を進めます。

また、少子化、高齢化が急速に進むなかで、「一人ひとりが手を携え、「共に支えあいながら生きる」共生社会の構築をめざし、地域

において、「あんしん」・「あんぜん」に暮らすことのできる機能的なまちづくりを、市民の皆さまと共につくりあげ、次代にないでいくために、全力で取り組んでまいります。

それぞれの庁舎を統合しました市役所新庁舎につきましては、市議会や市民の皆さまをはじめとする関係各位のご理解とご支援により、令和元年11月末に完成いたしました。各行政機能を集約し、利用しやすい庁舎をめざすとともに、災害時の危機管理の重要な拠点となりますので、よろしくお願いたします。

おわりに、市民の皆さまにとりまして、新しい年が実り多き素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

高知市長 岡崎 誠也



市役所新庁舎の外観